

霞ヶ浦が育んだ土浦の醤油醸造



(土浦市立博物館提供)



土浦は、古くから霞ヶ浦の恩恵を受けてきました。江戸時代には、水運の発達により、江戸との様々な交流がみられました。代表的なものが「醤油」です。土浦で作られた醤油は、高瀬船によって霞ヶ浦・利根川を通り江戸に運ばれていました。

今回は、土浦の醤油醸造に焦点をあて、霞ヶ浦とのかかわりあいについて学習します。

日時 : 令和3年3月21日(日) 13:30~15:00

(コロナ感染対策などにより中止の場合もあります。)

場所 : 霞ヶ浦環境科学センター多目的ホール

講師 : 堀部猛氏(土浦市立博物館学芸員)

受講料: 無料 定員: **50名**(先着順、要事前申込)

送迎バス: 土浦駅東口13:00発(要事前申込)

申込方法: 以下のいずれかでお申し込みください。

① 右のQRコードからインターネット申込

https://s-kantan.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=18005

② E-mail ③ FAX ④ 電話

メール、FAXの場合は件名に「霞ヶ浦学講座第13講」と明記の上、氏名、住所、電話番号、送迎バス利用の有無をお知らせください。

(個人情報センターのイベントに係る事務連絡以外に使用しません。)

※コロナウイルス感染状況によっては中止になる場合があります。

※来館の際は裏面の「入館に当たってのお願い」をご覧くださいご協力願います。

申込先: 茨城県霞ヶ浦環境科学センター(〒300-0023 土浦市沖宿町1853番地)

環境活動推進課 担当: 小川

TEL:029-828-0962 FAX:029-828-0967 メール tat.ogawa@pref.ibaraki.lg.jp



参加申込書 霞ヶ浦学講座第13講(3/21実施)に参加を申し込みます。

氏名	住所	電話番号	土浦駅東口送迎バス利用	
			有	無
			有	無